



告 領 収 控

国 庫 金

厚生保険

年度  年 金 納 付 金 種  左 記 納 付 金 種 別 号

取 扱 行 業 号

取 扱 店 名

納付の年月 年  月  日

納付期限

年  月  日

納入告知書(納付書) 発行年月日 年  月  日

事業所登録証番号  事業所番号

3ヵ月延長期間

証券受取 全部  一部

合 計 額									
千	百	十	千	百	十	千	百	十	百
<input type="text"/>									

本欄附及の厚生労働省別管 年金納付会計 年度

納付目的  
健康増進料  
健康増進料  
子ども・子育て  
健康増進料  
健康増進料  
健康増進料  
健康増進料  
健康増進料  
健康増進料

納付場所 日本銀行本店、又は、代理店、納入代理店  
又は日本年金機構〇〇年金支店等

取扱い 納付内容に差支をなされたときは、延滞金の納付を要します。  
延滞金の 納付期限は第181条、同法附則第9条、厚生年金法第67条、  
児童手当法 同法附則第17条の14、子ども・子育て支援法第71条、  
并済の差支の額は、元本に充て、残額は延滞金に充てらる。

取 扱 店 名

上記の金額を納付しました。  
(納 収 日 付 )  
\_\_\_\_\_  
(印 押 捺 用)

翌年度5月1日以降現年度納入額入

# 納付告知書 納付書・領収証書

国庫金 厚生保険

口座振替  
 現金納付  
 郵便振替  
 振込  
 現金  
 振替

納付目的年月

年 月 日

納付期限

年 月 日

前記のとおり納付してください。

健康保険定
健康保険料
円

厚生年金納定
厚生年金保険料
円

子ども・子育て支援納定
子ども・子育て支援料
円

納付目的  
健康保険料  
厚生年金保険料  
子ども・子育て  
支援料

年度

内閣府及び厚生労働省所管  
年金特別会計

口座振替受領  
印

証書受領  
全部 一部

千	百	十	百	千	百	十	百	千	百	十	百	千	百	十	百
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業所管理記号	事業所番号
---------	-------

納付機関 日本銀行本店、支店、代理店、納入代理店  
又は日本年金機構〇〇年金事務所

※厚生の 納付書に添付されたものは、健康金の納付を記入せず、計算書に  
記載し、健康保険法第181条、児童手当法第2条、児童手当法第14条、  
児童手当法第17条の1、その他「子育て支援法第2条」  
所定の条項の順に上、元本に充て、残りの金額に充てる。

納入機関名

股

上記の納付額を預けました。  
(領収書別紙)  
(納付書別紙)

翌年度5月1日以降年度納入額入

## 備考

- 1 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとすること。
- 2 別紙第4号書式の備考4は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱庁名欄の番号」とあるのは「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。
- 3 第1片領収済通知書の中央上部欄の①欄から⑧欄には、光学式文字読取装置を使用して事務処理をするために必要な項目として、「都市区（①欄）」、「事業所符号（②欄）」、「納付目的年月分（③欄）」、「調定種別（④欄）」及び「勘定別保険料額の読取りの際の確認に関する事項（⑤欄及び⑥欄）」をアラビア数字で記入すること。
- 4 納入告知書として使用するときには「納付書」の文字を、納付書として使用するときには「納入告知書」の文字を抹消すること。
- 5 納入者に本書式に係る納付情報により納付させようとするときは、当該納付に必要な事項を記載すること。
- 6 必要があるときは、本書式による処分についての審査請求等の教示を記載することができる。
- 7 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。